

竹山地区

竹山地区別計画推進委員会

地域 竹山1~4丁目

区の南側に位置し、保土ヶ谷区に隣接している。

昭和40年代に開発された、集合住宅（竹山団地）が中心の丘陵地にある住宅地で、竹山中公園、竹山南公園等近隣公園や緑地などが整備されている。

コミュニティハウスや商店街など、活動や生活の拠点が整っている。

<主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

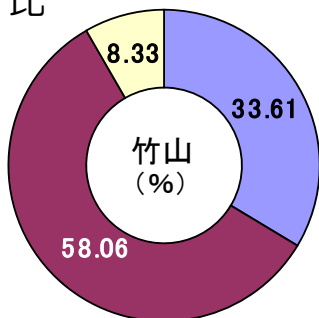
震災時避難場所（地域防災拠点）：竹山小学校

地域ケアプラザ等：横浜市鴨居地域ケアプラザ

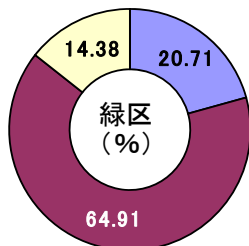
<年齢区分別人口>

平成25年(2013年)9月末

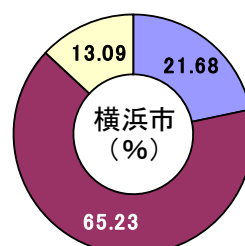
人口比



75歳~	945人
65~74歳	1,539人
15~64歳	4,291人
6~14歳	378人
0~5歳	238人
合計	7,391人

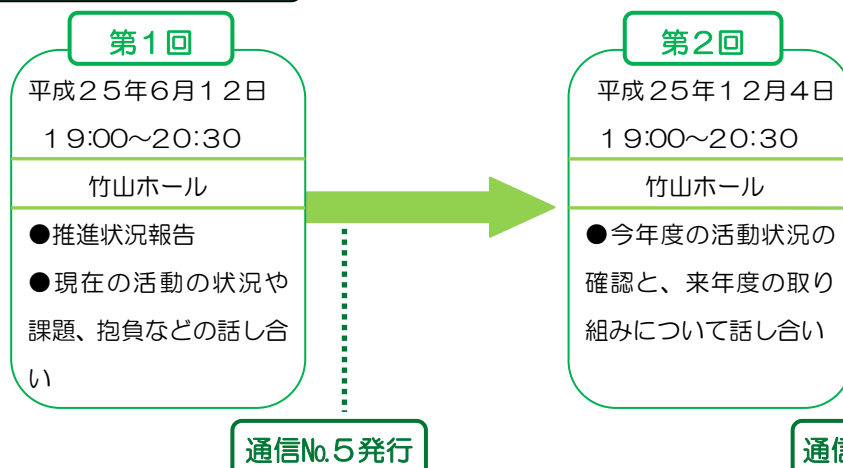


75歳~	16,136人
65~74歳	20,748人
15~64歳	115,600人
6~14歳	15,912人
0~5歳	9,693人
合計	178,089人



75歳~	367,822人
65~74歳	437,068人
15~64歳	2,421,736人
6~14歳	296,135人
0~5歳	190,048人
合計	3,712,809人

地区別計画推進委員会の開催状況



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成25年度地区別計画推進状況



竹山地区

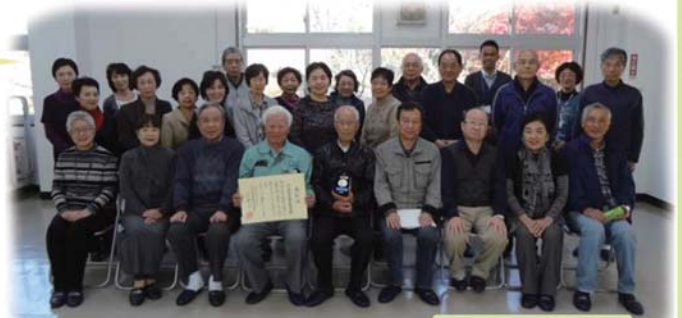


安全に安心して暮らせる街を目指して！

竹山地区では『ふる里たけやま』をモットーに、幼児からお年寄りまで、安全で安心して暮らせる街を目指して活動しています！

○ボランティアセンターの取組

開所から4年半、大変多くの方にご利用頂いています。日常生活のちょっとしたお手伝いや、車椅子の介助、家具の地震対策の相談なども行っています。今年は「包丁研ぎ」を実施したところ大盛況でした。ボランティア登録者向けに介護保険の研修を行うなど、スキルの向上にも努めています。



ボランティアセンタースタッフ
と登録者の皆さん



「包丁研ぎ」の様子



○地域情報の発信

竹山の様々な情報を伝えるため、連合自治会の「広報たけやま」や各丁目自治会の広報紙、地区社協だよりなどを活用してきましたが、今年度、ホームページを開設しました。

今後は、HPも活用して、様々な行事や健康・福祉・防災などの情報を発信していきます。



竹山地区の広報紙

“ふれあいさろん「^{ちくたく}竹多久」”では、自由な懇親の場のほか健康づくり教室も行っています。ぜひご活用下さい！



竹山地区別計画推進委員会



竹山地区別計画推進委員会
平成25年7月発行 No.5

竹山地区別計画推進委員会通信

第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」

竹山地区別計画推進委員会を開催しました！

平成25年度第1回推進委員会を、6月12日(水)に竹山ホールで開催しました。

委員会では、『竹山地区別計画』の推進に向け、昨年度の取組状況の報告があり、引き続いて今年度取り組む内容について、意見交換を行いました。

※ 委員会メンバー：連合自治会、各丁目自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員の方々27人



《第1回推進委員会の様子》

□■□ みどりのわ・ささえ愛プラン 竹山地区別計画とは… ■□■

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは緑区の地域福祉保健計画の愛称です。

誰もが身近な地域で安心して暮らし続けていくためには、身近な地域の福祉保健に関する様々な課題を、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所などが協働で解決していく必要があります。

地域福祉保健計画とは、その課題を解決していくための計画のことをいいます。

「竹山地区別計画」は、竹山地区の多くの方々が、地域の様々な取組の状況や課題について話し合い、平成23年3月に目標としてまとめました。

竹山地区別計画の目標

目標1 ボランティア参加等の仕組みを整えます 《つながり》

「竹山ボランティアセンター」の活動をより多くの人に紹介し、ボランティア活動への新たな参加を呼びかけていきます。

目標2 知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます 《情報》

「広報たけやま」や自治会ごとの広報誌など様々な情報提供を行っていますが、さらにわかりやすく、情報を必要とする方に届ける工夫に取り組みます。

目標3 世代間・活動団体間の交流を進めます 《つながり》

身近なところからの交流や、多くの人が集まる楽しい企画を考えるとともに、親子が参加しやすいプログラムづくりに取り組み、若い世代の参加を促します。

□■□ 委員会で話し合った内容について… ■□■

目標1 ボランティア参加等の仕組みを整えます…

- 昨年度の相談件数は52件。車椅子の介助、日曜大工が特に多かったです。
- 階段に掲示中の「ボランティアセンター」ステッカーの取替・補充を行いました。
- 救急・救護（レスキューシートの使用法、救急法、AED取扱）等の講習会や、市社協・他地域の社協などとの交流会を開催しました。

（今年度の取り組み）

- ・広報活動の継続（広報紙発行、ふれあいさろん竹多久でのポスター掲示等）
- ・ボランティア意識の向上に向けた勉強会や関係団体との交流会の開催等
- ・体制の見直し検討（ボランティアの高齢化対策、作業・活動内容の精査等）

目標2 知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます…

- 『ささえ愛カード』の登録・更新用紙を防災ブックに添付したことで、カードの登録率は、地域の全世帯数の85%を超えました。
- 『防災ブックNo.2』（被災生活時対策、復興対策、ささえ愛カード登録・更新用紙等添付）が完成し、各丁目自治会を通じて全戸配付しました。

（今年度の取り組み）

- ・防災ブックの内容を総合防災訓練で検証します。
- ・竹山地区の震災対策の総仕上げとして、防災ブックNo.3を作成します。
- 介護保険制度や成年後見制度の勉強会を、各丁目ごとに実施しました。

（今年度の取り組み）

- ・介護保険制度の勉強会を、各丁目の実情に応じて少人数単位でも開催します。

目標3 世代間・活動団体間の交流を進めます…

- 運動会や盆踊りなどの行事に若い世代が参加しやすいよう工夫しました。

（今年度の取り組み）

- ・運動会では高齢者も参加できる種目を検討することや、餅つきでは参加者が談笑できるイスを用意するなど、つながり作りに向けた工夫をしています。
- 「ふれあいさろん竹多久」が開所して1年。多くの方に利用していただきましたが、認知度をどのように向上させていくかが課題となっています。

（今年度の取り組み）

- ・鴨居地域ケアプラザと共催で、6月から「元気づくりのひろば」を開催しています。
- ・さらに多くの人に『竹多久』を知ってもらえるよう、部屋の貸出や口コミ、広報等に努めています。

《「元気づくりひろばの様子」》



□■□ 今後の予定… ■□■

12月頃に委員会を開催し、25年度の取り組みについて、振り返りの意見交換を行う予定です。

<連絡先> 竹山地区別計画推進委員会 事務局 緑区保険年金課内 TEL：930-2336



竹山地区別計画推進委員会
平成26年1月発行 No.6

竹山地区別計画推進委員会通信

第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」 第2回竹山地区別計画推進委員会を開催！

平成25年度第2回推進委員会を、12月4日(水)に竹山ホールで開催しました。委員会では、『竹山地区別計画』の目標ごとに、今年度取り組んだ内容と、来年度取り組みたいことについて報告し、意見交換を行いました。

※ 委員会メンバー：連合自治会、各丁目自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員の方々27人



<第2回推進委員会の様子>

「みどりのわ・ささえ愛プラン」竹山地区別計画の目標

目標1 ボランティア参加等の仕組みを整えます 《つながり》

「竹山ボランティアセンター」の活動をより多くの人に紹介し、ボランティア活動への新たな参加を呼びかけていきます。

目標2 知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます 《情報》

「広報たけやま」や自治会ごとの広報誌など様々な情報提供を行っていますが、さらにわかりやすく、情報を必要とする方に届ける工夫に取り組みます。

目標3 世代間・活動団体間の交流を進めます 《つながり》

身近なところからの交流や、多くの人が集まる楽しい企画を考えるとともに、親子が参加しやすいプログラムづくりに取り組み、若い世代の参加を促します。

「みどりのわ・ささえ愛プラン 竹山地区別計画」って、何???

誰もが身近な地域で安心して暮らし続けていくためには、地域の福祉・保健を始めとする様々な課題を、区民や団体、事業者、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所などが協働で解決していく必要があります。

緑区では、その課題を解決していくための計画を、「緑区地域福祉保健計画『みどりのわ・ささえ愛プラン』」と呼んでいます。

「竹山地区別計画」は、竹山地区の多くの方々が、地域の様々な取組の状況や課題について話し合い、平成23年3月に目標としてまとめたものです。



「今年度取り組んだ内容」と「来年度取り組みたいこと」を紹介します。

目標1 ボランティア参加等の仕組みを整えます

今年度は……

- 新たな取組として「包丁研ぎ」を実施したところ、大盛況でした。(作業本数68本、ボランティア延23名)
- 他地区のボランティアセンター見学会を開催しました。
- ボランティア登録者向けに、手話や介護保険の研修会を開催しました。



＜ボランティアセンタースタッフ・登録者の皆さん＞

来年度は……

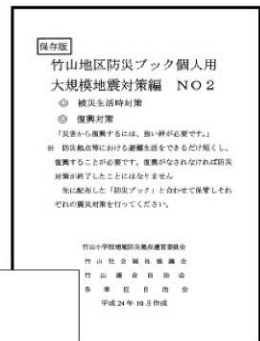
- 参加しやすく、依頼しやすいボランティアセンターを目指し、支援内容を工夫します。
- チラシ配布の機会を増やし、積極的に広報します。
- ボランティア登録者向けの勉強会や関係団体との交流会等を開催します。

目標2 知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます

今年度は……

- 『防災ブックNo.2』(被災生活時対策、復興対策)を全戸配付しました。
- 発電機を導入し、停電時でも要援護者マップを印刷可能となりました。
- 竹山のホームページの今年度内の開設に向け、準備を進めています。
- 介護保険制度の説明会や遺言・相続の相談会を開催しました。

＜防災ブックNo.2＞



来年度は……

- 『防災ブックNo.3』(震災対策主役はあなた)を作成し、全戸配付します。
- ホームページでも、様々な情報を発信していきます。
- 介護保険制度等の説明会を、引き続き地域の皆様の要望に応じて開催します。

目標3 世代間・活動団体間の交流を進めます

今年度は……

- 夏祭り、餅つき、公園清掃などへの参加に、積極的に声かけしています。
- 竹山小学校等とも交流もしていますが、30～50代との交流が課題です。
- 「ふれあいさろん竹多久」は一日20人の方に利用して頂いています。
- 鴨居地域ケアプラザと共催で、「元気づくりのひろば」を開催中です。



＜福祉まつり・竹山小の児童＞

来年度は……

- 各々工夫しながら、色んな場面を通じてつながり作りを進めていきます。
- ホームページも活用し、様々な行事に若い人をさらに積極的に呼び込んでいきます。
- 『竹多久』の認知度を高めるため、部屋の貸出や広報等に努めていきます。

来年度の予定

6月頃に委員会を開催し、26年度の取組について意見交換を行います。
5か年計画の4年目として、次期計画を見据えながら進めていきます。

＜連絡先＞ 竹山地区別計画推進委員会 事務局 緑区保険年金課内 TEL：930-2336